

令和7年7月18日

報道機関 各位

特別講演「私たちの食を支えるタネを巡るシステム －知財の仕組みが護るもの、知財の仕組みを超えて 護られるもの－」実施のご案内

このたび、西川芳昭教授（龍谷大学 経済学部）にお越しいただき、特別講演を実施いただけることになりました。

西川教授は、農業の重要な投入財である種子の、社会経済的意味および農業生物多様性資源管理の組織制度について研究を行っていらっしゃる国際的な第一人者です。

つきましては、本件について取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

- 日時 令和7年7月24日（木） 13時00分～ 14時30分
- 特別講演 私たちの食を支えるタネを巡るシステム
－知財の仕組みが護るもの、知財の仕組みを超えて護られるもの－
- 場所 富山大学五福キャンパス 共通教育棟 C22番教室
神山智美（経済学部）担当「経済生活と法」講義において実施します。
- 参加対象 富山大学関係者（ご興味ある方）
- 申込方法 前日までに以下のメールアドレスにご連絡ください。
なお、定員になり次第、締め切らせていただきます。

※詳細は別添のポスターをご参照ください。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学経済学部・教授 神山智美

TEL : 076-445-6415(直通) Email : kohyama@eco.u-toyama.ac.jp

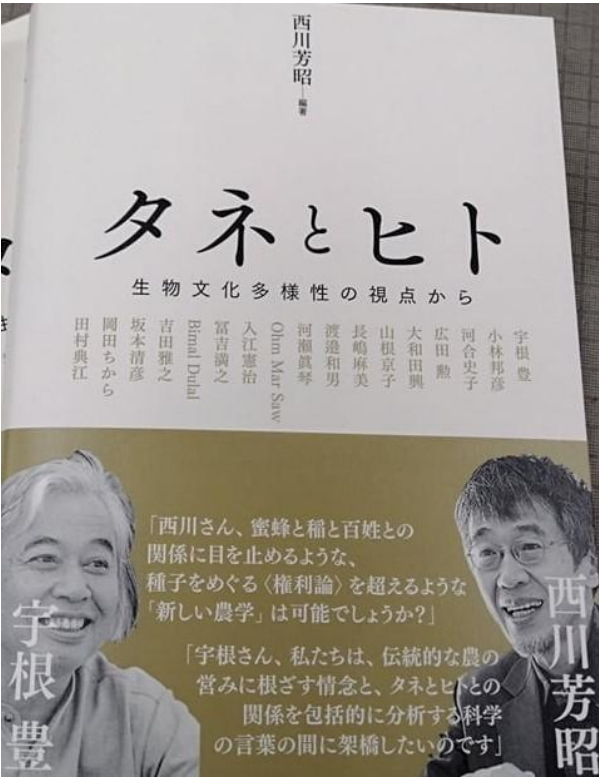
私たちの食を支えるタネを巡るシステム
－知財の仕組みが護るもの、
知財の仕組みを超えて護られるもの－



【趣旨】

知的財産権に関する法律の一つに種苗法があります。
この機会に、「タネとは何か？」考えてみましょう。

農業の重要な投入財である種子の社会経済的意味および農業生物多様性資源管理の組織制度について研究を行っている 国際的な第一人者のおはなしをうかがいます。



講師 (対面)	西川 芳昭教授（龍谷大学 経済学部）
講演概要	タネ（種子）とは何かを踏まえ、国際条約・種子法・種苗法に触れたうえで、それとは異なる農家自身の多様な営みについて市民・消費者として知ってほしいことをご紹介します。
日時	令和7年7月24日（木） 13:00～14:30
場所	富山大学五福キャンパス 共通教育棟 C22番教室 神山智美（経済学部）担当の「経済生活と法」の講義で実施。
対象	富山大学関連の皆さま
参加料	無料
応募方法	席に余裕がありませんので、その旨ご了承いただき、前日までに神山宛（以下のメールアドレス）にご連絡ください。

[お問い合わせ]
富山大学経済学部 神山智美 (076-445-6415)
kohyama@eco.u-toyama.ac.jp

